

よみきかせボランティアのための



おすすめえほん

小学1・2年生に
おすすめ

『ゆきむすめ』

内田莉紗子／再話 佐藤忠良／画
福音館書店（約5分）

ある冬のこと、子どものいないおじいさんとおばあさんが雪で女の子をつくると、突然その女の子が歩き出す。二人は大喜びで、ゆきむすめと名づけ、かわいがるが、冬が過ぎ暖かくなるとゆきむすめは、だんだん元気がなくなり……。ロシアの雪にまつわる印象深い昔話を素朴な絵で描く。



2013-2014
冬号



小学3・4年生に
おすすめ

『はなのあなのはなし』

やぎゆうげんいちろう／さく
福音館書店（約7分）

鼻の穴の形や役目、鼻くそ、鼻血、鼻の構造などについて解説した科学絵本。「このほんは、はなのあなをしっかりとふくらましてよんでください。」というはじめの扉からユーモラスな文章と親しみやすい絵が、子どもをひきつける絵本。



学校などでの読み聞かせのポイント⑦

読み始めのとき、まず表紙を見せながら題名を言い、見返し、扉と順にめくります。扉で、もう一度題名を言い、本文に入りましょう。このとき著者などの名前を言ってもいいでしょう。終わった時も、見返し、裏表紙と順に見せましょう。



小学5・6年生に
おすすめ

『ありがたいこってす!』

マーゴット・ツェマック／さく わたなべしげお／やく
童話館出版（約10分）

むかし、貧しい男が母親とおかみさんと6人の子どもたちと一部屋しかない小さな家に住んでいた。家があまり狭くて、言い争いや喧嘩が絶えない。ラビに相談すると、飼っているひなどりとおんどりとガチョウを家に入れて暮らすように言われてしまう……。ユダヤのユーモアある昔話。*ラビ:ユダヤの法律博士、先生



県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について「よみきかせ相談会」を実施しています。

また、子ども室カウンターでもご質問などをお伺いしています。



発行：福井県立図書館子ども室
(2013.11発行)

〒918-8113 福井市下馬町51-11
tel. 0776-33-8860